

令和5年5月1日

## 5類感染症への移行後における新型コロナウイルス感染症対応について

愛知県立一宮聾学校

2023年5月8日付で、新型コロナウイルス感染症は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律上の5類感染症に移行することになりました。  
それに伴い、感染拡大の防止や幼児児童生徒が安心して充実した学校生活を送ることができるよう新型コロナウイルス感染症対策を以下のように見直します。  
引き続きの御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

### 【2023年5月8日（月）から】

#### 1 幼児児童生徒の健康観察

- (1) 健康チェックカードの提出は必要ありませんが、発熱や咽頭痛、咳等の普段と異なる症状がある場合には、無理をせずに休養するようにお願いいたします。
- (2) 引き続き、学校で感染症対策に関する指導（手指衛生・咳エチケット等）を行っていきますので、「ハンカチ、ティッシュ」等の準備をお願いいたします。
- (3) 学校で発熱等の症状が見られる場合には、休養や安全な帰宅の仕方について保護者様に相談をさせていただきます。なお、感染拡大防止のため、体調不良時には状況に応じてマスク等の対応をさせていただくこともありますので、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

#### 2 換気の確保

- (1) 引き続き、常時換気に努めます。
- (2) 冬季における換気については、できる限り室温が下がりすぎないようにしますが、暖かい服装等の御協力をよろしくお願いいたします。

#### 3 感染流行時における対策

- (1) 幼児児童生徒等の間隔を可能な範囲でとるとともに、換気を組み合わせながら学校教育活動を実施します。
- (2) 「対面」「大声」での発声や会話を控えながら学校教育活動を実施します。

#### 4 出席停止の取り扱い

##### (1) 出席停止期間

「発症した後五日を経過し、かつ、症状が軽快した後一日を経過するまで」を基準

##### (2) 出席停止解除後

発症から10日を経過するまでは、当該幼児児童生徒に対するマスクの着用を推奨

今後も幼児児童生徒が安全に活動できるよう教育活動を工夫していきます。  
気になることがございましたら、教頭までお尋ねください。